

# 歩きスマホモン看板

## 1.概要

本研究では、新たな歩きスマホ抑制方法を検討するため、穴を開けた「歩きスマホモン看板」(図1)を仕掛けとして考案した。目的は、歩きスマホしている人は、看板を通して歩きスマホをしているところを見られたくないため、歩きスマホをやめる。実験の結果、歩きスマホをしている人々が看板に気づいた後、歩きスマホをやめた効果が確認された。

## 2.実験概要

日時:2025年1年7日(火)、1月20日(月)、2月7日(金)(合計3時間)

場所:大阪大学豊中キャンパスのメインストリート

測定項目:通った人、歩きスマホしている人、歩きスマホやめる人、看板に気づいた人(看板ありのみ)、看板の写真撮った人(看板ありのみ)



図1

歩きスマホモン看板



図2

普通看板



図3

仕掛け介入条件

## 3.実験条件

また、仕掛実験としてポップスタンドで「歩きスマホモン看板」を設置した(図2)。穴の空いていない普通看板(図3)を対照実験として設定した。

## 4.実験結果

	通行人数	歩きスマホしている人数	歩きスマホやめる人数
仕掛実験	870	123	11
対照実験	789	109	1

	通行人数	看板に気づいた人数	歩きスマホしている人数	歩きスマホやめた人数	看板の写真撮った人数
仕掛実験	870	106	17	11	4
対照実験	789	42	6	1	0

## 5.考察と今後の課題

実験結果より、歩きスマホをしている人のうち、看板に気付いた人の65%が歩きスマホをやめたことが確認された。この仕掛けには、歩きスマホをやめさせる効果があることが確認された。また、実験場所や看板のデザインを変えて、仕掛けの効果をさらに詳細に検討したい。